手洗いのポイント

- まず手を流水で軽く洗う。
- 石けんは固形石けんではなく、液体せっけんを使用する。(詰め替える時に残っている石けんは捨てること)
- 爪は短く切り、時計や指輪ははずす。
- o 雑になりやすい部位は注意して洗う。
- 手拭きは、使い捨てのペーパータオルを使用する。
- 水道栓の開閉は、手首、肘などで簡単にできるものが望ましい。
- 水道栓は、洗った手でなく、ペーパータオルで止める。手は完全に乾燥させること。

手洗いについて

○ 手を洗う機会(利用者・入所者)

来所時、食事前後、トイレ後、外出後、粘土など共有のリハビリ用品等を触った後、動物を触った後、手が汚れてしまった後

○ 手を洗う機会(看護・介護職員)

来所時(通勤後)、調理時、配膳時、食事介助時、薬を扱う時、トイレの手伝い後、おむつの取り替え後、体液に触れた後、動物を触った後、居室やトイレの清掃後

【参考】「保育所における感染症の知識と対応」 (社)全国社会福祉協議会全国保育協議会発行



正しい手洗い(手順)①



流水で軽く洗う。



2 液体石けんを十分に泡立 3 手のひらをよくこする。 てる。





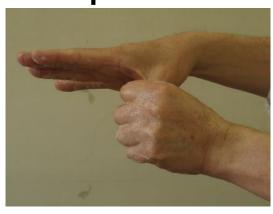
4 手の甲もこする。



5 指先、爪の間をよく洗う。6 指の間をよく洗う。



正しい手洗い(手順)②



親指を手の平でねじり 洗いする。



8 手首も洗う。



9 流水で石けんを洗い流 す。



10 ペーパータオルで水分 11 十分乾燥した後、消毒 をしつかり拭き取る。

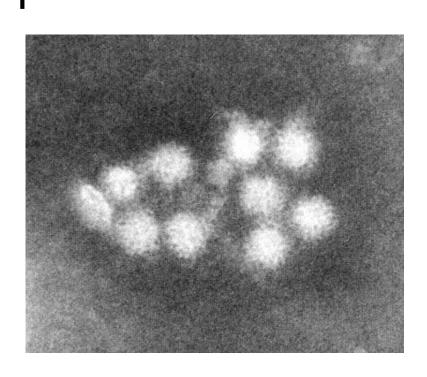


する。



最低30 秒以上か けて!!

・・・ノロウイルス感染症対策



ノロウイルスの電子顕微鏡像 (埼玉県衛生研究所篠原先生撮影)

・・・ノロウイルス感染症の特徴

- ノロウイルスは、冬季の感染性胃腸炎の主は 原因となるウイルスで、集団感染を起こすこと がある。
- ほとんどが経口感染である。
- 施設においては、入所者の便や嘔吐物に触れた手指で取り扱う食品などを介して、二次感染を起こす場合がある。
- 潜伏期間は、24~48時間で、主症状は吐き 気、嘔吐、下痢、腹痛であり、発熱は軽度。

• • • ノロウイルス感染症の感染経路

- ほとんどが経口感染である。
 - 患者のウイルスが大量に含まれるふん便や嘔吐物から人の手を介して二次感染した場合
 - 家庭や共同生活施設などヒト同士の接触する 機会が多いところでヒトからヒトへ飛沫感染等直 接感染する場合
- 食中毒
- 食品取扱者(調理従事者等)が感染しており、その者を介して汚染した食品を食べた場合
- 中事 / ・汚染された二枚貝を生あるいは加熱調理しない で食べた場合
 - ノロウイルスに汚染された井戸水や簡易水道を 消毒不十分で摂取した場合

ノロウイルス感染症の流行状況

〇感染症発生動向調査

全国:1月11日~1月17日

感染性胃腸炎の定点あたり報告数 10.

〇社会福祉施設等における発生状況 岡山県: 平成20年~H21年シーズン

うち、11が高齢者施設

►14施設で発生(うち11施設からノロウイルス検出)、患者数324名

岡山県は

厚生労働省ホームページ: http://idsc.nih.go.jp/idwr/index.html 岡山県ホームページhttp://www.pref.okayama.jp/soshiki/detail.html?lif_id=19376

ノロウイルス食中毒の発生状況

〇全国:平成20年

食中毒件数 303件/1,369件 22. 1% 年々増加

〇岡山県:平成21年

食中毒件数 4件/13件

30.8%

厚生労働省ホームページ: http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/index.html 岡山県ホームページhttp://http://www.pref.okayama.jp/soshiki/detail.html?lif id=5501

| 発生防止対策

- 食事の前やトイレの後には、必ず手洗いを行う。
- 下痢や嘔吐等の症状がある場合は、食品を直接取り扱う作業をしないようにする。
- 患者の排泄物や嘔吐物は適切に処理する。
- おむつ交換の際には、1人ごとに手洗い、手指 消毒をする。
- 加熱が必要な食品は中心までしっかり加熱する。
- 調理器具等は、使用後に洗浄、殺菌する。

• ● 患者発生時の対応①

- 発生状況の把握
 - 入所者と職員の健康状態を把握、発生した居室・階ごとにまとめ、受診状況や診断名、検査・治療内容を記録する。
 - 職員や面会者の健康状態によっては、入所者との接触、面会を制限する。
 - 食品への二次汚染を防止するため、食品取扱者は下痢や嘔吐、風邪のような症状がある場合には、責任者に伝え、適切な対応をとる。

▶● 患者発生時の対応②

- ○消毒薬について
 - ノロウイルスには、アルコール消毒は無効なので、次亜塩素酸ナトリウム又は煮沸(85℃・1 分以上又は80℃・10分以上)消毒とする。
 - 次亜塩素酸ナトリウムの濃度
 - 便や吐物が付着した床、衣類のつけ置き:0.1%
 - 食器のつけ置き、トイレの便座等: O. 02%
 - 手指は、石けんと流水による手洗いを行う。

|患者発生時の対応③

- ○嘔吐物や排泄物の処理
 - 常にして準備しておくと便利です。
 使い捨て手袋、マスク、エプロン、ペーパータオルか布、ビニール袋、次亜塩素酸ナトリウム(家庭用塩素系漂白剤など)、バケツ(ペーパータオルを湿らせるため)
 - 嘔吐対応セットも販売されています。

患者発生時の対応④

- o 行政への報告
 - 死亡者又は重篤な患者が1週間以内に2名以 上発生した場合
 - 有症者等が10名以上又は全利用者の半数以 上発生した場合
 - 通常の発生動向を上回る感染症の発生が疑われ、特に管理者等が必要と認めた場合

保健所には、これ以外でもお気軽にご相談ください。



●● (参考) 吐物処理のポイント

初発患者の汚物処理は要注意!

初発患者の汚物処理を担当した介護者が2番目に発症する事例をよく見かけます。しかも「後でわかった」とのこと...。

- マスク、手袋、エプロンの着用 自分を守るためにも必要
- 消毒薬の効果、濃度、使用方法に注意

ノロウイルスにはアルコールの効果はあまりありません、霧吹きなどでの噴霧も好ましくありません、塩素系消毒剤(ハイター、ブリーチ、ピューラックスなど)は、買ってから日を重ねると劣化してきます、濃度は濃ければ良いというものではありません。

手洗い、うがいの徹底を!

ノロウイルスの手指消毒に有効な消毒薬はありません、石けんをつけての手洗いが一番有効です。

吐物処理の実際①



- 窓を開け換気をする。
- 汚染場所に関係者以 外の人が近づかない ようにする。
- 処理をする人は、使い 捨て手袋、マスク、ガ ウンを着用する。

吐物処理の実際②



吐物は、使い捨ての 布や、ペーパータオ ルで、外側から内側 に向けて拭き取る。 拭きとり面を折り込 みながら静かに拭き 取る。

吐物処理の実際③



- o 使用した使い捨ての 布やペーパータオル はすぐにビニール に入れる。ビニール 袋では、O. 1%次亜 素酸ナトリウムをし 素酸なと良い。 毒すると良い。
- ビニール袋はすぐに 密封して、廃棄処分 とする。

吐物処理の実際④



霧吹きなどに消毒薬を入れて 床に吹きかけるのは、ウイルス が飛散するので×。必ず「拭き 取り」としてください。

吐物が付着していた 床とその周囲を、O. 1%次亜塩素酸ナト リウムをしみこませ た布やペーパータオ ルで浸すように拭く。

○ 次亜塩素酸ナトリウムは、金属を腐食するので拭き取って10分程度たったら水拭きする。

●●■ 吐物処理の実際⑤



処理後は、手袋をはずして手洗い、うがいをする。手袋は、使った布やペーパータオルと同じように処分する。

●● 消毒薬について

【次亜塩素酸ナトリウムの濃度調整】

- ○原液濃度5%の場合(ハイター、ブリーチ)
 - •0. 1%: 1Lのペットボトル1本の水に20ml(キャップ4杯)
 - •O. 02%: 1Lのペットボトル1本の水に4ml(キャップ1杯)

【計算式】

*原液A%の次亜塩素酸ナトリウムからB%の次亜塩素酸ナトリウム液を作りたい場合、水CmLに対して原液はDml

原液の次亜塩素酸ナトリウム濃度(%)A

• • • 最後に

- 通常から、利用者、職員の健康状態に注意。 特に嘔吐、下痢はノロウイルスなどの感染症を 疑って対応すること。職員の健康管理を徹底す ること。
- o 施設の感染症対策マニュアルを見直し、実際 に使えるか確認しておくこと。
- 発生時には、他に症状がある者がいないか施 設内の流行状況を早期に把握し、施設長、嘱 託医を含めて対策を講じること。

実習「正しい手洗いの方法」



手洗い評価キットの使用手順



- 専用汚れ液
 - 汚れの代用です。
 - 服につかないように。
 - つけた際に異常を感じたらすぐに洗い流してください。



- o スタンド
 - ブラックライトで、汚れた部分を白く映し出します。

手洗い評価キットの使用手順



汚れ液をつける。



2 汚れ液を手全体にすり込む。3 スタンドにかざし、汚れを確認。





汚れが残った 部分は普段か ら注意して洗っ てください。



4 正しい手洗い手順で手を洗う。5 スタンドにかざし、汚れを確認。